

新ましこ未来計画及び益子町まち・ひと・しごと創生総合戦略の改訂について

○新ましこ未来計画が2年目を迎え、当初設定をした成果指標・重要業績評価指標のうち、計画最終年度の目標値をすでに達成又は達成が見込まれるものや当初基準値等がなかったため「前年度増」と表記していたものについて、下記のとおり改訂を行います。また、益子町まち・ひと・しごと創生総合戦略についても同様に改訂を行います。

◆暮らし分野

1 重要業績評価指標（KPI）について

(1) P26 KPI「18歳以上の運動習慣者の割合」（健康福祉課）

	H27	H28	H29	H30	H31	H32
改訂前	—	前年度増	前年度増	前年度増	前年度増	前年度増
改訂後	18.0% (実績値)	20.0%	22.0%	25.0%	28.0%	30.0%

①算出の根拠

国・県の目標値を参考とし、現在より10%の増加を目指す。

②見直しの理由

具体的な数値を設定し、指標の進捗状況をより分かりやすくするため。

③外部検証委員からの意見等

・改訂について異論なし。

◆産業分野

1 重要業績評価指標（KPI）について

(1) P34 KPI「道の駅来場者数」の割合（農政課）

	H27	H28	H29	H30	H31	H32
改訂前	—	15万人	30万人	32万人	34万人	35万人
改訂後	—	33.8万人 (実績値)	53万人	56万人	60万人	64万人

①算出の根拠

道の駅ましこの来場者の実績及び推計による。

②見直しの理由

平成28年度（H28.10.12～H29.3.31）の来場者数に伴う上方改訂のため。

③外部検証委員からの意見等

・改訂について異論なし。

2 具体的行動

(1) P32 「施策1 農業生産体制の整備(政策1 成長産業としての整備)」(農政課)

	具体的行動
改訂前	畑地帯総合整備事業を推進し、アスパラガスの産地化をめざします。また、いちご・トマト・ナスなどの施設園芸生産の規模拡大を促進します。
改訂後	畑地帯総合整備事業を推進するとともに、いちご・トマト・ナスなど園芸作物を主力品目として生産規模の_____拡大を促進します。

①見直しの理由

畑地帯総合整備事業の整備期間(整地工事)が平成31年度から3カ年で計画されており、計画期間内に産地化を図ることが困難であるため。

②外部検証委員からの意見等

・改訂について異論なし。

◆人財育成分野

1 成果指標・重要業績評価指標(KPI)について

(1) P44 成果指標「子育て・教育をしてよかったと思う人」の割合(学校教育課)

	H27	H28	H29	H30	H31	H32
改訂前	前年度増	前年度増	前年度増	前年度増	前年度増	前年度増
改訂後	86.5% (実績値)	87.1% (実績値)	87.5%	88.0%	88.5%	89.0%

①算出の根拠

H27、H28の実績値を基に前年度増となるように設定。

②見直しの理由

具体的な数値を設定し、指標の進捗状況をより分かりやすくするため。

③外部検証委員からの意見等

・改訂について異論なし。

(2) P46 KPI「子育て支援教室に参加し満足した人」の割合(健康福祉課)

	H27	H28	H29	H30	H31	H32
改訂前	前年度増	前年度増	前年度増	前年度増	前年度増	前年度増
改訂後	未実施	98.6% (実績値)	99.0%	100%	100%	100%

①算出の根拠

H28の実績値を基に前年度増となるよう、また参加者すべての期待に応えられるように設定。

②見直しの理由

具体的な数値を設定し、指標の進捗状況をより分かりやすくするため。

③外部検証委員からの意見等

・改訂について異論なし。

(3) P50 KPI「小学生のスポーツクラブ参加率」(生涯学習課)

	H27	H28	H29	H30	H31	H32
改訂前	前年度増	前年度増	前年度増	前年度増	前年度増	前年度増
改訂後	56.4% (実績値)	62.9% (実績値)	64.0%	65.0%	66.0%	67.0%

①算出の根拠

スポーツ教室などを通して小学生の関心を高め、H27、H28の実績値を基に前年度増となるよう設定。

②見直しの理由

具体的な数値を設定し、指標の進捗状況をより分かりやすくするため。

③外部検証委員からの意見等

・改訂について異論なし。

(4) P52 KPI「ましこ検定の合格者数」(生涯学習課)

	H27	H28	H29	H30	H31	H32
改訂前	前年度増	前年度増	前年度増	前年度増	前年度増	前年度増
改訂後	未実施	39人 (実績値)	45人	50人	55人	60人

①算出の根拠

H28の実績値を基に前年度増となるように設定。

②見直しの理由

具体的な数値を設定し、指標の進捗状況をより分かりやすくするため。

③外部検証委員からの意見等

・改訂について異論なし。

(5) P52 KPI「遊びの達人登録者数」(生涯学習課)

	H27	H28	H29	H30	H31	H32
改訂前	前年度増	前年度増	前年度増	前年度増	前年度増	前年度増
改訂後	未実施	2人 (実績値)	5人	10人	15人	20人

①算出の根拠

毎年遊びの体験関連の講座を5回開催し、各回に達人の新規登録者に講師として加わってもらうこととし、毎年5名ずつ増加させていくこととして設定。

②見直しの理由

具体的な数値を設定し、指標の進捗状況をより分かりやすくするため。

③外部検証委員からの意見等

・改訂について異論なし。

